

2026年3月5日

公益財団法人日本フィランソロピック財団 求人募集概要

公益財団法人日本フィランソロピック財団は、2020年創立され、業務拡大を続ける財団です。

社会貢献に基金というソリューションを提供することで、寄附を通じた社会貢献を検討されている方の「おもい」を「かたち」にすることをお手伝いしています。社会貢献事業への資金提供を目的として寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成、奨学金給付、顕彰などを行う事業に取り組んでいます。

今般、業容を拡大のため、一緒に働くスタッフの増員募集を行います。

1. 募集ポジション

寄附者カスタマー・リレーションシップ・マネジメント担当者（正規職員）

2. 就業開始時期

2026年4月以降。現職の状況に応じて応相談。

3. 試用期間：3ヶ月

4. 就業場所

主に東京都港区新橋の事務所（テレワークあり）

5. 就業形態

9:30～17:30（1日当たりの所定時間：7時間。フレックスタイム制あり）

6. 休日・休暇

土曜日・日曜日、国民の祝日（日曜日と重なったときは翌日）および法人が指定する日。年間休日数：125日（2025年実績）。年次有給休暇制度有り（就業規則に基づく）。

7. 社会保険制度

社会保険完備（健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険）

8. 選考プロセス

1) 書類選考（履歴書、職務経歴書、レポート）

履歴書、職務経歴書およびレポートを添付して採用窓口（hr(at)np-foundation.or.jp）宛てにお送りください。※(at)は@に変更してお送りください。

- レポートには、当財団への志望理由と寄附と社会変革についてのご自身のお考えを書いてください（800字程度）。
- 提出書類の選考結果は、提出日から原則として5営業日以内に応募者へご連絡します。

2) 一次面接（採用担当者）

書類選考を通過した方には、採用担当者との一次面接を受けて頂きます。

3) 二次面接（現場担当者）

一次面接を通過した方には、現場担当者との二次面接を受けて頂きます。

4) 最終面接（代表者）

二次面接を通過した方には、代表者との最終面接を受けて頂きます。

5) レファンレンスチェックと卒業証書の提出

上長か同僚（過去の職場も可）にレファンレンスチェックのための電話インタビューを受けて頂きます。また、最終学歴の卒業証明書を提出して頂きます。

6) 最終結果の通知

最終面接を通過した方には、最終面接の結果を通知し、就業開始時期などの詳細な条件の確認を経て、最終結果を通知します。

9. 募集ポジションのご紹介

● 主な仕事内容

基金の設立をお考えの方とのアポイントメント設定や相談を担当し、基金や助成プログラムなどの設計提案を行います。提案に当たっては、その方が関心を寄せる分野・課題や思い描く支援の形などを丁寧に聞き取り、必要な調査・分析を経て、言語化します。また、基金を設立した既存の寄附者との継続コミュニケーションも担当します。寄附者は主に富裕層の個人です。

● 人物像

- 寄附等の社会的なお金の活用に関心のある方
- 丁寧に傾聴しておもいをくみ取り、ソリューションを提案することが好きな方
- 社会課題のある分野を調査分析し、ニーズを構造的に捉えることに興味がある方
- 基金や助成プログラムなどの設計に興味や経験がある方
- 新しい業務に自発的に取り組む意欲と実践力がある積極的な方
- 社会貢献に関心のある方

- 相続や遺贈についての知識・経験がある方
- 年収：450万円程度（別途、賞与あり）

財団の紹介

日本フィランソロピック財団は、米国のドナーアドバイズファンド（DAF）という金融機関が寄附を集めるビジネスモデルをベースに6年前に設立された助成財団です。特徴に「マンション型財団」として財団内に基金を設立する、基金を運用して運用益で中長期の支援を可能にする、富裕層へのアプローチを金融機関と連携して行う、有価証券、不動産など今まで寄附しづらかった資産を積極的に受け入れるなど、日本の寄附市場に新しい風を吹き込む要素を多く持つ公益財団法人です。日本のフィランソロピーの新しい時代の幕開けを実感できるやりがいを感じていただける職場です。

<https://www.np-foundation.or.jp/index.html>

問い合わせ先

採用窓口宛て（hr(at)np-foundation.or.jp）*に、件名を「人材募集応募の件」として、本文内に問い合わせ対象のポジション名を明記して、メールをお送りください。

※(at)を@に変更してお送りください。

以上